

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
04	00	成年後見制度利用支援事業	福祉生活部	長寿福祉課	原田康弘	
基本事項	基本政策	01	ともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち(健康・子育て・福祉)		会計 10	介護保険特別会計
	政策	05	いきいきと暮らせる高齢者福祉の充実		款 05	地域支援事業費
	施策	03	包括的な地域ケア体制の推進		項 02	包括的支援事業・任意事業
					目 06	任意事業費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成18年度	完了予定年度	未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時
事業の対象(誰に対して・何に対して)			事業の目的(どういう状態にしたいのか)			
市内に居住する認知症等により日常生活を営むのことに支障がある高齢者並びに知的障害者及び精神障害者で、2親等以内の親族がいない又は4親等内の親族があっても音信不通の状況等で成年後見制度を利用するに当たり申立者がいない者			認知症高齢者等が自立した日常生活を営めるよう成年後見制度を利用するにあたり、法定後見の審判の申立を行う等の支援を行うことにより、日常生活の維持を支援する。			
事業の内容(目的達成のための手段・方法)						
支援の内容は、審判の申立てに対する支援、申立てに要する費用に対する支援、成年後見人等の報酬等に対する支援、申立費用・報酬等の費用は、負担能力のある者については、後日、後見人等を通して請求し、生活保護者等支援が必要なものに対しては、費用の全部又は一部を市が負担する。						
事務事業の概要	補助・単独	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独				
	<input type="checkbox"/> 義務実施事業	根拠法令要綱等				
	<input checked="" type="checkbox"/> 努力義務実施事業	根拠法令要綱等 介護保険法第115条の44第2項の3				
	<input type="checkbox"/> 任意実施事業	根拠条例等 西脇市成年後見制度利用支援事業実施規程				
	<input type="checkbox"/> 単費上乘せ有り(又はの場合)	根拠条例等				
正規職員が関与すべき法的義務性		<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務:)				
		法令名・根拠条文				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他()					
	委託の場合 <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)					

総合計画・行動計画 施策シート

			優先度	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C				
展開方針(年度別事業内容)	平成23年度(参考)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	以降					
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
今後の方向性			今後の方向性の具体的内容							
<input type="checkbox"/> 現状どおり継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小・廃止										
進捗状況							市長指示事項等			
<input type="checkbox"/> 計画どおり(以上)進行 <input type="checkbox"/> 計画よりも遅延 <input type="checkbox"/> 未着手										
企画政策課 意見			行動計画掲載(企画政策課)		<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C					

		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額)(A)	千円	463	1,724	463	463	463
	特定財源		370	1,379	370	370	370
	一般財源		93	345	93	93	93
	事業費(決算額)(A)		0				
	特定財源		0				
	一般財源		0				
	一般職員所要人員(B)	人	0.01				
	一般人件費[平均給与×(B)](C)	千円	78				
	嘱託・臨時職員所要人員(D)	人	0.00				
	嘱託・臨時人件費[平均賃金×(D)](E)	千円	0				
総コスト[(A)+(C)+(E)](F)	千円	78					
受益者負担額(G)	千円	0					
受益者負担率[(G)/(F)](H)	%	0.0%					
活動指標	名称	成年後見制度申立件数	目標値 1件	3件	1件	1件	1件
	説明	市長申し立てした件数	実績値 0件				
(目標)	名称		目標値				
	説明		実績値				
成果指標	名称	被成年後見人数	目標値 1件	3件	1件	1件	1件
	説明	市長申立により成年後見人制度を利用した人数	実績値 0件				
(目標)	名称		目標値				
	説明		実績値				

評価実施：平成23年度

1次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 5	事業の必要性 : 5	実施主体の妥当性 : 5
		直接のサービスの相手方 : 2	受益者負担の適切さ : 4	市民ニーズの把握 : 5
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由 今後ますます認知症高齢者等の増加が予測されることから、成年後見審判の市長申立が必要な事例が出てくると考えられるため、本事業は継続実施と判断する。	改善策 対象者にいつでも対応できるよう市長申立の手順を整理し、作成する。

2次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 5	事業の必要性 : 5	実施主体の妥当性 : 4
		直接のサービスの相手方 : 2	受益者負担の適切さ : 4	市民ニーズの把握 : 5
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由 平成22年度は利用がなかったものの、高齢化が進む現在では今後利用が増えてくるであろう事業と思われます。 PR活動があまり行われていないとの説明があったので、これからは積極的なPR活動を行うべきである。	改善策

3次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) :	事業の必要性 :	実施主体の妥当性 :
		直接のサービスの相手方 :	受益者負担の適切さ :	市民ニーズの把握 :
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由	改善策